

藤里町同窓会等支援事業費補助金のお知らせ 町内で開催される同窓会等を応援します！

同窓会等を通して郷土愛の醸成、定住人口の増加及び地域経済の活性化を図ることを目的として、町内で開催される同窓会等にかかる経費の一部を補助します。

●補助対象

町内の同一の小学校、中学校の卒業生で、学級、学年、学校及び部活動の単位で開催される同窓会。（複数の学級で開催されるものも対象となります。）

●補助要件（次のいずれにも該当する場合は対象となります。）

- ・町内で開催されるもの。
- ・出席者数が10名以上で、うち町外居住者が3名以上で、そのうち1名以上が県外居住者であること。
※当日欠席等により要件を満たさない場合は、補助金を交付しません。
- ・開催する年度において、出席者が25歳以上40歳以下であること。
- ・出席者が、町の実施するアンケートに協力でき、移住関係資料の配布・送付を承諾していること。

●補助金額

- ・出席者数×2,000円とし、5万円を上限とします。なお、同一の同窓会に対する補助金の交付は、年度内1回のみとします。

●対象経費

- ・開催案内文書の作成や送付に必要な印刷製本費及び通信運搬費
- ・町内の飲食店等に支払う同窓会等の開催経費

補助金の交付申請手続きなど詳細については、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

【お問い合わせ先】藤里町総務課 企画財政係 ☎79-2111

「教育長」コラム

11月6日（日）に開催される、今年の「文化講演会」は、ノンフィクション作家で評論家の「柳田邦男」さんです。お人柄を、絵本「くもをおいかけてごらん、ピープー」の本書帯分でご紹介致します。

赤ちゃんがはじめてよちよち歩きはじめる。やがてお母さんから、はなれて遊べるようになる。子どもにとっても、こういう成長のステップは、大人にとえるなら、高さ5メートルの棒高跳びに挑戦するに等しいくらいの大冒険です。それだけに、なかなかそういうステップを踏めない子もいます。

この絵本のカンガルーのお母さんは、なんと賢いことでしょう。わが子がおなかのポケットの温もりの中からなかなか出ようとしないで、あせったりしません。やさしく言葉をかけて、ポケットから出て、大地に立つように誘います。

幼い子に限らず、子どもをひとり立ちさせる愛のある育て方とはこういうことなのだと思わせてくれます。なににごとにつけ、「はやくはやく」とせかせかしがちないまの時代に、とても大切なことを語りかけてくれる絵本だと思つて翻訳しました。

—柳田邦男（本書帯分より）

この絵本は「心の基地はお母さん」そんな言葉を思い出させてくれます。

※ご講演に、お誘いあつてお出でください。

（浅利）